



～お知らせ～

あけまして おめでとうございます
本年も よろしくお祈りします

2023年（令和5年）の干支は、「癸（みずのと）卯（うさぎ）」年です。

卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。



今年は、当社としても新たな分野へのチャレンジなど飛躍！とまでは言いませんが、一歩でも前に向かって行きたいと思っています。みなさんもこの一年、資格の取得など目標をもって頑張ってください。

さて、今年の元日は、比較的に穏やかだったので家族で初詣に行かれたのではないのでしょうか。「2023年初詣におすすめ！【全国47都道府県別】初詣の人出トップ寺社一覧」なるものをネットで見つけましたので、ご紹介します。

【新潟県】弥彦神社《30万人》

“おやひこさま”と呼ばれ親しまれてきた神社で、新潟県屈指のパワースポットとして知られています。「一の鳥居」をくぐると、まるで森の中にいるかのような清々しい参道がつづき、途中には、神様だけが渡ることができる「玉の橋」や、願いが叶うと言われる「火の玉石」など見どころ多数。国の登録有形文化財に指定されている「拝殿」へ到着したら、いよいよ参拝です。通常は“2礼2拍手1礼”ですが弥彦神社では“2礼4拍手1礼”でお参りします。例年の初詣の人出は約30万人ほどです。

【富山県】日枝神社《25万人》

“富山山王さん”の通称で親しまれている日枝神社。大山咋神（おおやまくいのおやひこかみ）・大己貴神（おおなむちのかみ）・天照大御神（あまてらすおおみかみ）・豊受大御神（とようけのおおみかみ）という4人の神様をお祀りしています。毎年5月31日～は、富山県最大のお祭りである「山王まつり」の神事が執り行われます。初詣の参拝客は例年5万人ほど。

【石川県】尾山神社《20万人》

加賀藩の藩祖である前田利家公と正室お松の方を祀る神社で、尾山神社としての創建は明治6年（1873）。日頃から観光客が多数訪れる金沢観光の人気スポットでもあります。見どころは国の重要文化財にも指定されている、和漢洋の三様式が用いられた“神門”。第一層には戸室石、そして最上階の三層目には美しいステンドグラスが飾られています。初詣の参拝者数は例年20万人ほどです。

それでは 皆さん ことしも頑張りましょう



「ウィークリースタンスの徹底を」お願いします

- ①昼休みや16時以降開始の打合せは行わない
- ②休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない
- ③休前日（金曜日）は新たな依頼をしない
- ④ノー残業デー（水曜日）は勤務時間外の依頼はしない



〇必見！ ホームページをリニューアルしました！ 新たな情報等があれば教えてください

www.hokurikuyouchi.co.jp

〇お願い！ 「Aipo」を活用しましょう